

大阪医科大学 後期			2009	2010	2011	2012	2013	2014	予想	
有機化合物	芳香族化合物	48	ベンゼンと誘導体		○2		○2		△	
		49	フェノールと誘導体	○1C7H8O					△	
		50	芳香族カルボン酸と誘導体							
		51	芳香族アミンと誘導体							
		52	有機化合物の分離							
化学結合と物質の状態	化学結合	53	主な結合と結晶格子							
		54	結合エネルギー		○4					
		55	電気陰性度							
		56	配位結合							
		57	分子間力と水素結合							
		58	結晶構造, 密度と計算							
	物質の三態	気体	59	物質の三態変化・蒸気圧				○3状態変化		
			60	ボイル・シャルルの法則			○4PV曲線			
			61	気体の状態方程式						
	溶液	液体	62	混合気体と分圧		○2			○2水蒸気圧	
			63	理想気体と実在気体						
			64	溶解の原理						
			65	固体の溶解度						
66			気体の溶解度					○2		
67	沸点上昇等, 浸透圧	○3沸点の温度変化		○1Π, 蒸気圧		○1Δと二量体		△		
68	コロイド溶液の性質									
反応の速さと平衡	反応の速さ	69	反応速度と速度定数		○1速度とモル			○1速度式		
		70	活性化エネルギーと触媒							
	化学平衡	71	化学平衡と平衡移動					○2		
		72	平衡定数							
		73	電離平衡, 電離定数				○1	○3	○2CO2	△
		74	水のイオン積とpH					○3		
		75	緩衝溶液							
76	塩の加水分解									
77	溶解度積				○1					
高分子化合物	合成高分子	78	合成繊維, 合成樹脂				○4生分解性			
		79	合成ゴムと天然ゴム							
	天然有機化合物	80	単糖類, 二糖類			○4二糖類				
		81	多糖類							
		82	アミノ酸, ペプチド							
		83	タンパク質			○3検出反応				
84	脂質									
85	核酸									
生活	衣料の化学	86	天然繊維							
		87	合成繊維							
		88	実験装置と器具	○3蒸留集○3装置, 器具		○3器具		○3器具	△	
<2015年予想>										
・ 実験装置と器具は頻出である										
・ 化学反応式と量的関係の計算は出るだろう										
・ 電離平衡とpHは出そう										
・ 異性体・構造決定は出そう。今年は芳香族かも?										
・ そろそろ中和滴定か沈殿滴定が出そう。										
・ 浸透圧・Δtは出るかも?										